

# 標茶町「森と川の月間」

釧路川・別寒辺牛川・西別川の三大河川や釧路湿原国立公園・阿寒国立公園など、豊かな自然を有する標茶町では、毎年5月を「森と川の月間」として、10年以上にわたり取り組みを行ってきました。今年も町内外から、のべ1,378人の方が参加し、植樹活動・清掃活動が行われました。7,160本の植樹と、250kgのごみを回収しました。

※第16回町内クリーン作戦は雨天により中止となりました。

## 第15回摩周・水・環境フォーラム

弟子屈町公民館 | 5月29日

摩周水系西別川流域連絡協議会などが主催の第15回摩周・水・環境フォーラムが開催されました。「環境保全から生まれる産業の未来」をテーマに、摩周湖の長期モニタリングから分かる自然の変化についてや認証制度を利用した地域ブランド作りについての講演が行われました。



## 釧路湿原クリーンデー

標茶町塘路湖周辺 | 5月21日



釧路湿原を美しくする会標茶支部（池田裕二支部長）主催の釧路湿原クリーンデーが、塘路湖畔や塘路林道、コッタ口湿原周辺などで行われました。町民ら約160人が参加し、清掃活動を行いました。可燃ごみ90kg、不燃ごみ130kgを回収しました。

## 西別川清掃

標茶町虹別西別川流域 | 5月8日



摩周水環境保全実行委員会（舘定宣委員長）主催の西別川清掃が虹別周辺の西別川流域で行われました。町民ら14人が参加し、清掃活動に汗を流しました。可燃ごみ10kg、不燃ごみ20kgを回収しました。

## 第15回虹別萩野魚付保安林再生事業植樹

標茶町虹別萩野地区保安林 | 5月20日



本町主催の第15回虹別萩野魚付保安林再生事業植樹が虹別萩野地区保安林で開催され、ヤチダモの苗木300本を植樹しました。国営事業により整備された保安林の枯れた木を再生するため、釧路開発建設部で始めた取り組みを本町が引き継いで行っている事業で、この日は町民ら34人が参加し、保安林の再生の願いを込め苗木を植えました。

## 第23回シマフクロウの森づくり百年事業植樹祭

標茶町中虹別地区 | 5月15日



虹別コロカムイの会（舘定宣会長）主催の第23回シマフクロウの森づくり百年事業植樹祭が中虹別地区の町有林で開催され、町民や道内外の会員など約330人が参加しました。この取り組みは、シマフクロウが生息しやすい環境をつくるための活動で、この日は、ミズナラなどの苗木3,300本を植樹し、西別川へサケの稚魚の放流を行いました。

## 厚岸町民の森植樹祭

厚岸町別寒辺牛川流域 | 5月29日



厚岸町民の森造成実行委員会（河村信幸会長）主催の平成28年度厚岸町民の森植樹祭が厚岸町太田地区町有林で開催されました。この取り組みはホマカイ川流域環境保全協議会の活動の一環として上流に位置する本町の町民も毎年参加しています。この日、約600人が参加しアオダモやミズナラなど5種類の苗木2,545本を植樹しました。

## 第22回豊かな緑と魚のリバーサイド植樹活動

標茶町コッタ口町有林 | 5月28日



豊かな緑と魚のリバーサイド植樹活動実行委員会（近藤龍洋委員長）主催の植樹活動がコッタ口町有林で開催されました。町民や釧路市漁協など約170人がミズナラやヤチダモなどの苗木1,015本を植樹しました。植樹後は憩の家かや沼で交流会が行われ、釧路市漁協・釧路市東部漁協女性部の協力による「トキ鍋」などが振る舞われました。